

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こすもまちづくり推進事業
事業主体 (連絡先)	越百づくり会議 上伊那郡飯島町飯島 2050 番地 1
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	611,376 円 (うち支援金: 444,000 円)

事業内容

町の誇りだった閉店した大型商業施設エリアを、住民、町、事業所が協力し、人が賑わう場に再生する。

- ① 街づくり実践を先駆的に行っている方をアドバイザーに、この地域から発信できる街づくりの研究、提言
- ② 屋根付き広場で定期市の開催、各年齢層が参加できる舞台を設定した企画で文化交流を図る、また、広場の多様な利用を推進する
- ③ 運動スタジオを利用した住民の自主的な健康づくりの推進
- ④ 親子で一緒に取り組む体験学習の推進



【木工教室の様子】

【目標・ねらい】

- ① 閉店店舗の広場を様々な利用で活性化
- ② スタジオ等の利用で健康維持増進
- ③ 安心して住み続けられる街づくり研究

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 定期市以外での多様な利用希望もあり、子供たちが親子でイベントを行うことが出てきたり、地域への認知度も上昇。
2. 「こすも市」の開催と「八日市」が定期開催となり住民には定着感が出てきている。
3. スタジオを利用したトレーニング教室は常に定員いっぱいとなる状況にきた。教室終了後に自主トレへつながるケースも出てきている。
4. 子供から高齢者まで住み続けられる環境を、他団体とともに取り組んでいくきっかけもできつつある。

※自己評価 【 B 】

【理由】

商業跡地の再利用では一定の成果を上げることができた。「こすも市」の定例と健康づくりも広く住民に知れ渡ってきている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1. 屋根付き広場での定期市開催の普及と担い手、多様なイベント開催、他団体との協働
2. スタジオを使つての健康教室等の定着、指導者の継続養成、自主的利用への推進
3. 親子で共同した教育、食育、工作などを通じた子育て支援と育児世代への支援協力

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある